

洪水浸水想定区域閲覧サービス（郡山市地理情報サービス）
郡山市ウェブサイトから洪水ハザードマップの
浸水深を調べることができます



ターゲット 13.1

令和2年9月7日
郡山市建設交通部
河川課
担当：池田 剛

TEL：924-2701

SDGs ターゲット 13.1 「気候関連災害や自然災害に対する強靱性（レジリエンス）及び適応の能力を強化する」

近年、大規模水災害の頻発により甚大な被害が生じ、不動産取引時において、水害リスクに係る情報が契約締結の意思決定を行う上で重要な要素となっていることから、宅地建物取引業法施行規則の一部を改正する命令が交付され、8月28日から施行されることとなりました。

この改正により、水防法に基づき作成された水害ハザードマップにおける取引対象の宅地又は建物の所在地を新たに重要事項説明の項目として位置づけられました。

本市では、令和2年4月に改訂した「郡山市洪水ハザードマップ」に加え、郡山市地理情報システムを活用した「洪水浸水想定区域閲覧サービス」を開始しました。

□洪水浸水想定区域閲覧サービス（郡山市地理情報システム）

このサービスは、郡山市ウェブサイトからいつでも、どこからでも簡単に分かりやすく阿武隈川及び逢瀬川の洪水浸水想定区域（想定最大規模、計画規模）を閲覧できるサービスです。

洪水浸水想定区域内にある土地について、ピンポイントで想定される浸水深を調べることができます。

□郡山市地理情報システムから洪水浸水想定区域図へのアクセス方法

- ①郡山市ウェブサイトのサイト内検索で「地理情報システム」と検索する。
もしくは、添付資料のQRコードを読み取る。
- ②郡山市地理情報システムの概要についてのページに移動しますので「同意して利用する」をクリックします。
- ③郡山市地理情報システムへ移動しますので、「洪水浸水想定区域」をクリックすることで閲覧することができます。
※2種類の洪水浸水想定区域が確認できます。

想定最大規模：目安として1000年に一度程度の大雨（阿武隈川流域 2日間総雨量323mm）
郡山市洪水ハザードマップに記載されている洪水浸水想定区域図で、阿武隈川と逢瀬川において、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域図。
計画規模：150年に1度程度の大雨（阿武隈川流域 2日間総雨量257mm）
河川整備の基本となる降雨で、阿武隈川と逢瀬川において水防法の規定に基づき計画降雨による洪水浸水想定区域図。
これらの浸水の範囲及び浸水深が確認できます。

郡山市ウェブサイトから郡山市洪水ハザードマップの浸水深を調べることができます。

洪水浸水想定区域閲覧サービス(郡山市地理情報システム)

このサービスは、郡山市ウェブサイトからいつでも、どこからでも簡単に分かりやすく阿武隈川及び逢瀬川の洪水浸水想定区域(想定最大規模、計画規模)を閲覧できるサービスです。
洪水浸水想定区域内にある土地について、ピンポイントで想定される浸水深を調べることができます。
なお、シミュレーションによる解析値のため実際の浸水深とは、異なる場合があります。



郡山市地理情報システムから洪水想定区域図へのアクセス方法

地理情報システム

郡山市ウェブサイトのサイト内検索で「地理情報システム」と検索する。

もしくは

QRコードを読み取る。

郡山市地理情報システム

郡山市地理情報システムは、インターネットで、郡山市の施設マップ、防災マップ、公園マップ、航空写真などを見ることができるサービスです。

イメージ図

郡山市地理情報システムの概要についてのページに移動しますので、「同意して利用する」をクリックします。

郡山市地理情報システムへ移動しますので、「洪水浸水想定区域※」をクリックすることで閲覧することができます。

【2種類の洪水浸水想定区域が確認できます。】

※想定最大規模：目安として1,000年に1度程度の大雨(阿武隈川流域 2日間総雨量323mm)

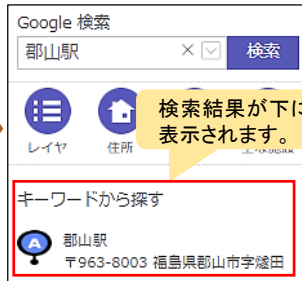
洪水浸水想定区域(想定最大規模)とは、阿武隈川、逢瀬川において、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域であり、浸水した場合に想定される水深を表示しております。
なお、郡山市洪水ハザードマップには、こちらの洪水浸水想定区域を記載しております。

※計画規模：150年に1度程度の大雨(阿武隈川流域 2日間総雨量257mm)

洪水浸水想定区域(計画規模)とは、阿武隈川、逢瀬川において、水防法の規定に基づき計画降雨により浸水が想定される区域であり、浸水した場合に想定される水深を表示しております。

自宅及び事業所等の具体的な想定浸水深を確認してみよう。

- ① 検索ボックスに住所または事業所名等を入力し、検索します。(Google検索)
- ② 検索結果を選択すると検索結果を中心に地図が表示されますので洪水浸水想定区域内であるか確認します。
- ③ 検索結果が洪水浸水想定区域内である場合、検索結果周辺をクリックすることで詳細な浸水深を調べることができます。
- ④ 検索した周辺地図を印刷する場合は、右上のメニューの印刷を選択することで印刷画面が表示されます。



凡例(想定される浸水深)	
0-0.5m未満	
0.5-3.0m未満	
3.0-5.0m未満	
5.0-10.0m未満	
10.0m以上	



クリックした箇所の周辺のマスが複数表示されるため、青いピンが刺さっているマスを選択します。

浸水深(m) 1.48